

令和8年2月18日
県央愛川農業協同組合
代表理事組合長 馬場 紀光

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。

また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下、「マネロン・金融犯罪対策」）の重要性が高まっており、マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、金融機関として信頼性を確保するため、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組みを重要な経営課題として位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

このたび、信用共済部貯金課、総務部リスク管理課の職員をマネロン・金融犯罪リーダーに任命し、組合全体としての取組の定着化・高度化に向けて、神奈川県警をはじめ関係団体と連携した取組みを進めてまいります。私を含め常勤理事もマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の方に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。